

茨城県近代美術館 高校生特派員レポート

令和元年 7月17日

見出し(展覧会名など)

生誕90周年記念

手塚治虫展を観覧して

学校名(水戸女子 高等学校 1年)

特派員名(梅原 千桜)

絵を描くことや、マンガを読むことが大好きで、

もちろん手塚先生の作品も大好きなので、展覧会は
心待ちしていました。そして観覧。90年の重みや
盛り沢山な内容に感動しました。

アトムやルモ、けやサフライにはみずみずしい生命力や
さまたまな感情があふれています。手塚先生の世界からは、
この世のすべてのものには命がある、もしかしたら、あんなことや
こんなこと、何が起こるかわからない、不可能が可能に
なるみたいな大きな大きな夢を感じます。私の日常の小悩みは
小さな事のようにも思え、世界は広いよと教えてくれている
ようです。

先生の愛用品や原画、アイディアメモやたくさん修正の
跡も興味深く、実際に見て、より関心が深りました。

将来自分がどんな仕事に就くかわからせんが、

先生のように周りの人々に夢を与えるようなことが
できたらいいなと思える貴重な経験となりました。

ありがとうございました。



茨城県近代美術館

ブログキャラクターきんびー